

英語検定試験の成績証明書の提出について

2026年7月
(公社)UWC日本協会

UWC派遣生選考に応募する生徒は、英語4技能を測ることのできる下記のいずれかの検定において、該当のスコアを取得し、顔写真入りの成績証明書の写し(2024年以降のもの)を、一次選考応募書類送付時に提出してください。

送付は1部のみ。また、送付後の差し替えは認めません。

- (1) 実用英語技能検定の場合(従来型英検および英検S-CBT)
 - ①英検2級以上の合格証明書および英検CSEスコア
 - ②英検2級を受験し、その英検CSEスコアが1950以上の個人成績表(合否は問わない)
 - ※顔写真のない合格証明書、個人成績表の場合は、顔写真のついた受験票コピーを裏面に添付(難しい場合はその理由を提出書類に付記)すること。
 - ※①は日本語のものだけで可、最も高い受験級の合格書のみ送付のこと
 - ※4技能の結果が記載されているものであること(下記に記載の例をご参照)(例)
 - 英検S-CBTを受験し不合格となったがスコアが1950以上
 - 上記②に該当
 - 4技能のCSEスコアが1950以上である場合提出可能
 - 従来型英検を受験し二次試験は不合格となったがCSEスコアの合計が1950以上
 - 上記②に該当
 - 4技能のCSEスコアの合計が1950以上である場合提出可能
 - ×従来型英検の1級を受験し一次試験不合格となったが、CSEスコアが1950以上
 - 4技能のCSEスコアではないため、提出不可
- (2) GTECの場合
スコアが960以上のオフィシャルスコア証明書
- (3) TOEFLの場合
TOEFL iBTテストでスコアが42以上のスコアレポート
※TOEFL iBT Home Editionの受験結果も可
- (4) IELTSの場合
スコアが4.0以上のテストレポートフォーム
※IELTS Life Skills以外ならいずれのテスト結果でも可

以上